

は　じ　め　に

鹿児島県北西部に位置する本市は、ラムサール条約登録湿地（平成17年11月登録）となった「蘭牟田池」、本市の中央部を貫流する「川内川」、東シナ海に浮かぶ「甌島」など美しい水辺の空間に恵まれ、その多彩な自然環境の下で様々な動植物が生息しています。

しかしながら、わたしたちを取り巻く環境は、公共用水域の保全、廃棄物の適正処理など身近なものから、地球温暖化など全世界規模のものまで広範囲にわたる課題が山積しており、早急な取り組みが求められています。

このような状況の中、本市では、環境保全施策を計画的に進め、また、緊急課題である地球温暖化から生活環境の保全までの幅広い環境保全対策に対応していくため、平成19年9月に薩摩川内市環境基本計画を策定しました。

今後とも自然環境及び生活環境の保全、公害の防止対策を本市の重要な施策として位置づけ、薩摩川内市発展のために環境への負荷の少ない持続的発展が可能な循環型社会の構築を図ってまいりたいと考えております。

本書を通じて、本市の環境の状況と施策についての理解を一層深めていただき、市民・事業者・市が協働して環境の保全と創造に向けた具体的な取り組みを進めていくための一助となれば幸いです。

平成22年2月

薩摩川内市長　　岩　切　秀　雄